

医務室だより

学生の皆さん、こんにちは。後期授業が始まりましたが、楽しい夏季休暇を過ごせましたでしょうか？

さて、皆さんにとって身近なピアス、ちょっとハードルがあるタトゥー。ピアスやタトゥーは自己表現のひとつとして、もはや特別なものではないかもしれません。SNSには、外国の方や芸能人がおしゃれにタトゥーやピアスで飾る写真があふれ、かっこいい、かわいいと思いますよね。しかし、ピアスやタトゥーには、ファッションやアート、個性の側面だけでなく身体への影響や日本では社会的な評価という視点もあります。

今回は皆さんに、ピアスとタトゥーについてお話したいと思います。



<ピアス>

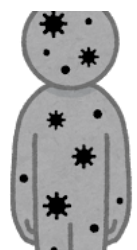
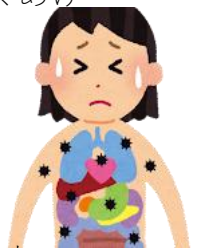
ピアスをあけること自体は数分で終わる簡単な行為かもしれませんが、しかし、皮膚に穴をあけるというのは、れっきとした【医療行為】です。自己処理や非医療機関での施術は、感染リスクが高まります。できる限り、クリニックであけることをお勧めします。

<身体への影響>

ピアスホールが安定するまでには、少なくとも1~2ヶ月以上かかります。その間、毎日の清潔ケアが不可欠になります。適切なケアを怠れば、疼痛、熱感、腫脹、化膿などの感染トラブルを引き起こしてしまいます。また、これらのトラブルにより、せっかくあけた穴が塞がる、逆に広がり過ぎて変形してしまう、ケロイドを形成してしまうなど残念な結果になってしまう事も。

また、ピアスの素材に対して体質や体調によって、強いかゆみ、赤み、湿疹などのアレルギー症状がでることもあります。

最近では、口の周りにピアス(ラブレット、リップなど)をされる方もよくみかけますね。少し下世話な話になりますが、健康な成人の💩 便 💩 には1mgあたり約3000~5000万個の細菌が含まれています。しかし、なんと！**口腔内のプラーク1mgあたりには約1億個の細菌**が生息していると言われています。そのため、口の周辺にピアスをあける際には、耳よりも感染に気を付ける必要があります。海外のお話ですが、20代がピアスをあけて、それが血流にのって感染し、脳や全身にまわって死に至ることがありました。



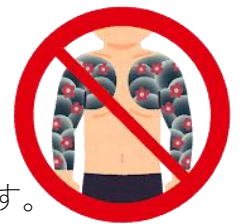
<タトゥー>

一生モノの覚悟と社会的影響 **皮膚の構造を破壊**するということ！！
 タトゥーは皮膚の真皮層にインクを注入する行為です。これは、皮膚を傷つけて色を入れるという、身体に対する**永久的**な変更です。こちらも【医療行為】に近いことです。しかし、日本では医師免許がある方が施行することがほぼありません。一部、衛生管理が不十分な施術所で、針または刃物から HIV(エイズ)・B型肝炎・C型肝炎など病気を感染させられる可能性も多々あります。そのため、タトゥーから肝炎に感染した方をたくさん見てきました。肝炎は、癌につながります。施術後の炎症・アレルギー・色素沈着などのトラブル報告も多数あります。消したくても簡単には消せません。タトゥーの除去はレーザー治療が主流ですが痛みを伴います。消す部分のサイズで違いますが、数万円から数十万円単位の高額費用がかかります。しかも複数回の通院が必要になることが多いようです。そして、費用には保険がききません。しかも、レーザーの場合は完全に消えるとは限りません。



そして日本では、医療・教育・公務・サービス業などの職種または施設、例えば、温泉、スーパー銭湯、海水浴場、プールなどは、タトゥーを禁止または制限しているケースが少なくありません。就職活動やインターンで見た目の印象で選考をされ、今後の人生に影響することも考えられます。

おわりに◇**選ぶ自由と責任はセット**◇



ピアスやタトゥーを否定するつもりはありません。

何を選ぶかは自由です。ただし、その自由には必ず責任と未来がついてきます。数年後、どんな職業についているでしょう？大切な人と出会った時その選択をどう説明しますか？トラブルが起きた時、自分で判断し対応できますか？

自分の身体を大切にするという選択をしてください。カッコいいもかわいいも、自分らしくあるためのひとつの手段です。しかしそれが、自分の健康や未来の選択を狭めることのないようにしてほしいです。そして、注意してほしいことは、ピアスやタトゥーを強要することは暴力に値します！！気軽な気持ちかもしれませんが、気を付けてください。

私はこんな人生を送りたい。そんな希望をあなたが胸に秘めているとしたら、その希望は唯一無二の正解です！あなたの未来を『これがいい』と指差すことができるのは他ならぬあなただけだからです。(メンタル強めの美女白石さんより)

医務室では身体のトラブルはもちろんのこと、心の悩みにも寄り添っています。悩んでること、不安なことがあれば気軽に話に来てくださいね。

